

(様式 3)

女性農業者活躍促進計画

実施主体名	三つ星株式会社
取組	(2) 女性が働きやすい環境整備に向けた施設等の確保
構成員数	12名(うち 女性の人数:5名) (令和3年5月時点)

1 事業実施方針

<p>福井県は女性の就業率が高く、共働き世帯がほとんどです。女性は子育てをしながらでも、それぞれのペースで外に出て仕事をするのが大半ですが、農業分野で働く女性は少ないのが現状です。雇用の農業法人が少ないということも原因のひとつではありますが、福井の農業はまだまだ男性中心で、意欲のある女性であっても採用されにくかったり、会社の中では肩身の狭い思いをしたりする、という話も聞かれます。</p> <p>弊社では、女性が代表を務める県内でも数少ない農業法人であり、従業員として女性を採用することに関しては積極的で、働き方の仕組み等の面で大きな問題はないですが、そのPRが不十分であることと、職場環境の整備が後手に回っていることが課題です。従業員との面談においても、休憩室やトイレ、更衣室の使いにくさを訴える声は男女ともに聞かれます。</p> <p>本事業を通して、まずはトイレや更衣室兼休憩室といった設備の整備を行い、女性はもちろんのこと男性も、お互い気持ちよく働ける環境を整えたいと考えています。そのうえで、福井の女性達にとって農業という選択が身近になるよう、社内の様子や女性が働く姿を広くPRしていく方針です。</p>
--

(注) 具体的に記載してください。

2 女性農業者活躍に向けた実施体制

<p>本事業の実施責任者・・・代表取締役</p> <p>本事業実施後の女性農業者確保に関しては、これまで通り、ハローワーク、ふくい園芸カレッジ、坂井農林総合事務所、福井農業女子会(ふくふく会)等より情報を得たうえで、就農希望者の女性を受け入れる。</p>
---

(注) 応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の(1)の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者(女性1名以上を含む)の氏名を記載してください。

3 女性農業者活躍のため実施している取組及び今後の取組

(1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組)		
1) 女性の農業経営者としての講演や取材対応	1) 年間2~3回程度	

2) 就農希望者の見学や体験、研修、就農相談対応  (今後の取組) 1) 就農希望者の見学や体験、研修、相談対応継続 2) SNSを通じた情報発信(これまでは栽培状況のみであったので、従業員の様子もPRしていく) 3) 農業関連の学生へのアプローチ ① インターンシップや職業体験受け入れ  ② 特任講師として大学生への情報発信	2) 2019年1名、2020年2名、2021年2名  1) 年間2名程度 2) 週1回 3) ① 中学生1回、高校生1回、大学生1回 ② 講義等を通して年間2回程度	
--	---	--

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組) 1) 福井県内の女性農業者の集まりに参加し、様々な活動や情報交換を通じてネットワークを強固にする。 2) ふくい園芸カレッジで学んだ女性新規就農者、在籍中の就農希望者(研修中)との情報交換  (今後の取組) 1) 上記「実施中の取組」は継続 2) ふくい園芸カレッジ在籍中の就農希望者について現場でのOJT研修を受け入れる、また、就業希望者を受け入れる 3) 新規就農者に作業委託を行う(収入の安定や孤独感の解消につながる)	1) 年間数回、不定期  2) 年間2-3回、不定期  1) 年間数回程度 2) 年間1名程度 3) 年間200時間程度	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性農業者の活躍に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組) 1) 女性を社内管理職に登用	1) 2020年1名、2021年	

<p>2) シフト勤務を基本とし、子供の事情等による休暇や早退等に柔軟に対応</p> <p>(今後の取組)</p> <p>1) 上記「実施中の取組」は継続</p> <p>2) 女性のキャリアアップ(パート従業員から正社員への登用など)や独立支援を積極的に行う</p> <p>3) 短時間、短期間などの就業形態を用意し、生活スタイルに合わせて農業に関わることが出来る仕組みを作る</p>	<p>1名</p> <p>2) 正社員・パート従業員ともに休みの取りやすい労務管理システムとした</p> <p>2) 年間1名程度</p> <p>3) 2021年度中に実施</p>	
--	--	--

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

#### 4 女性の活躍推進対策事業を活用した取組の計画内容

##### (2) 働きやすい環境整備への支援

###### 【計画内容】

時期	内容(対象者・方法等)	備考
	<p><b>【現状】</b></p> <p>現在弊社には常時5名の女性がいます。</p> <p>設立当初は従業員の過半が女性でしたが、露地部門の規模拡大に伴い、全従業員数が増えたと同時に女性の割合が減少しました。</p> <p>現在社内に休憩所は一か所、更衣室はなく、トイレも男女共用の1箇所のみです。</p> <p><b>【解決したい課題】</b></p> <p>夏場の高温時に軽い熱中症となったり、就業中に体調を崩したりした女性従業員が何名かいましたが、一時的に休んでもらう場所がなく不便を感じています。</p> <p>また、トイレが一か所しかないため、休憩時間に混み合うこともあり、男女共用であることでお互い気を遣います。</p> <p>更衣室はなく、休憩室の一角を仕切って着替えに利用していますが、男性も同じ空間にいるので、女性は非常に利用しにくい環境です。</p> <p><b>【対策と見通し】</b></p>	

	<p>現在、休憩室とトイレはハウスの中にあり、これ以上面積を増やすことが難しいため、ハウスの外に建屋を新設し、女性専用のトイレ及び女性用更衣室兼、体調不良の時に休むこともできる休憩室を新たに整備したいと考えています。</p> <p>今後、短時間のパート・アルバイト従業員や業務委託・派遣の形態で弊社の業務に携わる女性を増やしていきたい意向があるため、女性にとって、もちろん一緒に働く男性にとっても快適に過ごせる環境整備は急務です。</p>	
--	---	--

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の(2)の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

#### 5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	5 人
(新規確保女性農業者の内訳)	
自営農業就業者	人、雇用就農者 1 人、アルバイト・ボランティア等 4 人

(注) 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事の女性とします。農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。

(別表 3)

## 審査基準

	審査項目 (採点基準)
実現性	① 事業計画の妥当性 本事業を実施する背景や、本事業で解決しようとする事項等、産地として将来の姿まで含めた事業の全体方針について具体的に描かれているか。
	② 実施体制 事業を的確に実施するために必要な実施体制、事業設備等、役割分担及び責任体制が明確になっているか。
	③ 地域の把握・分析 事業計画作成段階における地域の女性や女性農業者の状況について十分に把握・分析されているか。
	④ 成果目標の水準 具体的な数値目標等が設定され、その目標が高水準かつ実現性があるか。
	⑤ 事業の継続性 女性活躍の推進に向けた活動が、本事業実施期間終了後も継続的に実施される見込みがあるか。
	⑥ 実施主体の適性 事業実施主体の能力（専門的知見の有無や当該地域との関係性等）や関係機関との連携状況等から総合的に判断し、本事業による取組が実現できるか。
広域性	○ 支援対象 特定の農業者のみを対象とする取組でなく、5名以上の農業者がグループに所属、又は5名以上の女性の施設利用者を対象とする取組であるか。
波及性	○ 活動の普及の可能性 本事業による取組について、他の地域に波及することが期待できるか。
確保人数	○ 女性農業者の新規確保人数 ※女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された方含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間30日以上の方とします。